

|      |   |             |
|------|---|-------------|
| 事業   | 2 | 障害者庁内就労推進事業 |
| 担当所属 |   | 人事課         |

## 【予算額・決算額】(円)

| 予算額       | 決算額       | (財源内訳)    |      |      |     |       |
|-----------|-----------|-----------|------|------|-----|-------|
|           |           | 一般財源      | 国支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他特財 |
| 4,490,000 | 4,137,102 | 4,137,102 | 0    | 0    | 0   | 0     |

## 【決算額の節別内訳】(円)

|    |     |        |    |     |           |
|----|-----|--------|----|-----|-----------|
| 04 | 共済費 | 94,070 | 07 | 賃金  | 4,002,203 |
| 09 | 旅費  | 1,918  | 11 | 需用費 | 38,911    |

## 【実施計画の概要】

|       |  |
|-------|--|
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>雇用環境が厳しい障害者に対して、就労機会の場として、市役所内にチャレンジドオフィスさくらを設置し、職業訓練を実施することで、一般企業で働く能力を養成します。</li> <li>職業訓練を実施した障害者と、事業者との雇用締結を支援します。</li> </ul> |
| 事業の目的 | 雇用環境が厳しい状況下にある障害者について、市役所内で職業訓練を実施し、一般企業で働く能力を養成します。   |
| 事業の効果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>社会的マナーやルール等一般企業で働く能力の習得を行います。</li> <li>一般企業への就労を目標としています。</li> </ul>  |

## 【事業の概要】

- ・ 障害者 6 名を雇用しました。
- ・ 障害者の就労の支援を行う支援員を 1 名雇用しました。
- ・ 庁内において、受託可能な庶務的な業務について募集を行い、各職場の業務量の軽減に貢献しました。
- ・ 訓練を行った障害者の就労支援のために、企業説明会への参加、会社訪問又は実習を行い、2 名が一般企業へ就職しました。

## 【活動指標・成果指標】

| 指標名                | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 | 平成 26 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|
| 障害者の雇用人数           | 6 人      | 3 人      | 2 人      |
| 障害者を支援する就労支援員の雇用人数 | 1 人      | 1 人      | 1 人      |
| 訓練実施数              | 112 業務   | 90 業務    | 80 業務    |
| 庁内の受託業務数           | 112 業務   | 90 業務    | 80 業務    |
| 一般企業に就職できた人数       | 2 人      | 0 人      | 0 人      |